

# No barrier, Be free!!

みんなで海を満喫出来る最高のイベント!!

## 第7回海のバリアフリーまつり

取材協力: マリーナ河芸 三重県津市河芸町東千854-3 TEL 059-245-5001 URL www.marina-kawage.co.jp/



広大な海上パースは大型艇でも安心。



陸上ヤードは奥行きがとて深い。



50ft対応の屋内サービス工場。



人気のシースタイルのホームマリーナ。



ここで受付を済ませ、お祭りに参加。



救命胴衣を借りれば準備万端!!



ワインの試飲・販売も行われていた。



お昼時は沢山の人が出てきた。



意識せずとも、自然と右手が伸びる。バリアフリーに対応の車の展示。



電動カートの試乗も行われていた。



実際に乗ってみると夢になってしまう。

9月8日(土)~9日(日)、三重県津市にあるマリーナ河芸さんで、『第7回海のバリアフリーまつり』が開催された。今回のイベントが開催されたマリーナ河芸さんは、広大な敷地内に大型艇でも安心の海上桟橋、大型自走式クレーン、50ft対応の屋内サービス工場があり、さらに陸上ヤードにもたくさんのボートがズラリと並び三重県最大級のマリーナ。こちらのマリーナにはクルージング、釣り、ウェイクといったマリッジを楽しんでいる方々が勢揃い、海のレジャー情報も沢山飛び交う非常に活気のあるマリーナである。そんなマリーナ河芸さんで今回海のバリアフリーまつりが開催されるという事で、編集部は9日(日)にマリーナ河芸さんへ向かった。そもそも、このイベントは『NPO法人海の達人』の活動の一つであり、老若男女、健常者、障がい者の区別無く、あらゆる人達がふるさとの海と楽しく安全に接することが出来る大変有意義なイベントである。取材当日の朝の天気は雨。開始時間

の1時間前の時点で四日市周辺は大雨!!イベント開催は大丈夫かと一抹の不安を感じつつ車を走らせるものの、マリーナ河芸さんに到着したころには雨はやんで安心。早速イベントの撮影を始める。まずマリーナ内の水面に浮かぶ小型ヨットが視界に入って来た。これはアクセスティンギーといって1~2人用の小型ヨットで、操縦が簡単で安定性が非常に高く、ほとんど転ぶ事の無い乗り物。海面を流れるように走るアクセスティンギーに乗っている方々は心地良い風を顔に感じ、非常に気持ち良さそう。続いて目に飛び込んで来たのは、シーカヤック。想像以上に身軽に水面を走るため以外と操縦に苦戦している方々の姿を見る事が出来た。更にはヨットやボートにも乗ってマリーナの外側、広々とした海に出る事も出来て、マリーナに帰って来る頃には参加者は皆一様に笑みが溢れ、とても楽しかった事が聞くまでもなく理解出来た。13時から海の運動会が開催され、シーカヤックに乗ってパン







海上保安庁音楽隊員のうーみん。



シーカヤックの操船に悪戦苦闘中!!



アクセスディンギーは大人気だった。



晴れ空が広がりとても気持ち良い天気。

食い競争のスタート!!ここでもとびきりの笑顔がいっぱい!!そして何より価値があると思うのは、ここでは健常者だからとか、障がい者だからという区別なんか無く、誰もが『マリレジャーを楽しみに来た人』として笑顔でイベントを楽しむことが出来ていた事だと思う。目の不自由な方がヨットから降りる時に、スタッフの方から自然と当たり前のように

に右手が出る。みんなで海を楽しもうという姿勢が主催者側から出てくるので、当然参加した方々もとても楽しめ、海での楽しい思い出を家まで持ち帰る事が出来るのだと思う。今年で第7回のイベントだが、是非とも第8回、第10回、第20回と続いていようなイベントになることを願いたくなる。そんな大変意義深い最高のイベントとなっていた。



テント内にはアノ映画のポスターが!!



楽器の大きさには負けません!!



とても協調性があり、素晴らしい演奏。



どの曲も来場者を引き込んでいた。